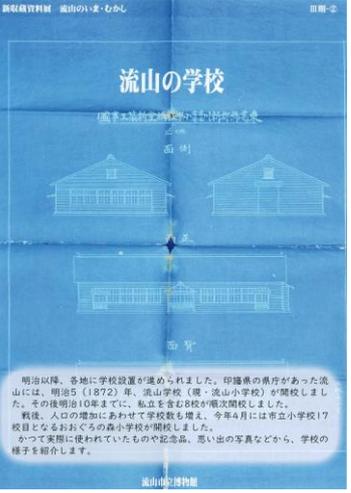
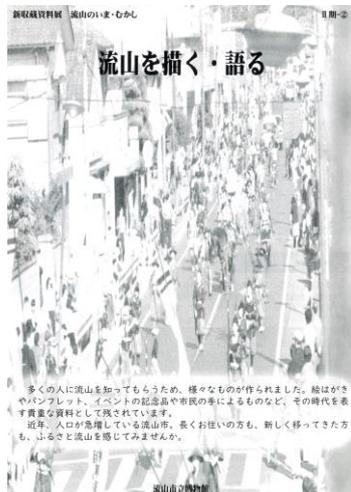
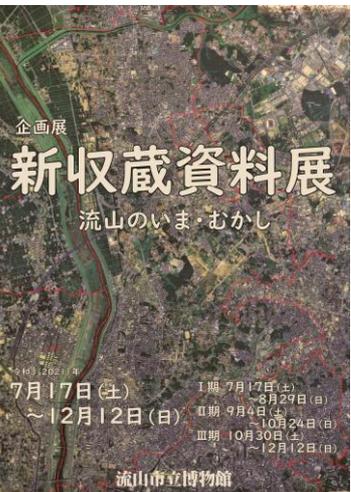


流山市立博物館 年報

No.44 令和3年度



目 次

目 次	i
1 令和3年度の博物館運営	1
■ 事業の概要	
● 主要実施事業	
■ 統計資料	
● 予算・決算	
● 月別入館者数	
● 館外事業参加者数	
● 博物館利用者数	
■ 出版活動	
● 出版物	
● 図書販売実績	
■ 新型コロナウイルス感染症対策	
■ 施設管理	
● 第2展示室利用状況	
● 資料保存環境調査	
2 展示公開事業	6
■ 企画展「新収蔵資料展 流山のいま・むかし」	
■ 小展示「昔の道具～100年前にタイム・トリップ～」	
■ 利根運河通水130周年記念展「We Love 利根運河～歴史と自然と友の会のあゆみ～」	
3 教育普及事業	9
■ 企画展関連事業	
● 企画展「新収蔵資料展 流山のいま・むかし」関連事業	
■ 博物館寺子屋講座	
■ 博物館子ども教室	
■ 歴史体験講座	
■ 「おうちミュージアム」の開設・更新	
■ 共催・協働事業	
■ 博物館実習生の受入れ	
■ 講師派遣	
■ 職場体験学習	
■ 教職員研修	
■ インターンシップ	
4 調査研究事業	14
5 市史編さん事業	15
■ 流山市史編さん審議会	
● 審議内容	
● 流山市史編さん審議会委員名簿	
■ 事業	
● 古文書の解読	
● 出版物	
● 市史講座「古文書講座」	
6 収集保管事業	17
■ 新収蔵資料	
■ 二次資料	
■ 資料の館外貸出し	
■ 資料の閲覧・撮影・掲載許可	

■	資料燻蒸	
7	文化財保護・活用事業	20
■	流山市文化財審議会	
●	審議内容	
●	流山市文化財審議会委員名簿	
■	流山市文化財保存活用地域計画策定協議会	
●	審議内容	
●	流山市文化財保存活用地域計画策定協議会委員名簿	
■	指定文化財	
●	流山市内の指定文化財数	
●	千葉県指定文化財	
●	流山市指定有形文化財	
●	流山市指定無形文化財	
●	流山市指定民俗文化財	
●	流山市指定記念物	
●	国登録有形文化財	
■	文化財保護推進事業	
●	文化財調査事業	
●	文化財管理事業	
●	指定文化財支援事業	
●	文化財説明会	
●	発掘現場説明会	
8	埋蔵文化財保護推進事業	26
■	埋蔵文化財包蔵地の確認・事前相談・指導など	
■	周知の埋蔵文化財包蔵地内での土木工事の届出（通知）件数	
■	つくばエクスプレス沿線土地区画整理地内における土木工事の届出（通知）件数〈県事業〉	
9	埋蔵文化財発掘調査事業	27
10	発掘調査の整理・報告書刊行事業	29
■	整理・報告書刊行事業	
■	出土資料分析・保存処理	
11	流山市立博物館のあらまし	30
■	設置の目的	
■	沿革	
■	施設概要	
■	設備概要	
■	令和3年度博物館組織	
●	職員	
●	会計年度任用職員	
12	関連施設の利用状況	35
■	利用状況	
●	一茶双樹記念館	
●	杜のアトリエ黎明	
■	指定管理者（株式会社流山ツーリズムデザイン）による関連施設自主事業一覧	
●	一茶双樹記念館	
●	杜のアトリエ黎明	
13	流山市立博物館友の会活動状況	38
	交通のご案内	39

1 令和3年度の博物館運営

■事業の概要

令和3年度は、昨年度に引き続いて新型コロナウイルス感染症が流行し、各種講座の人数制限等がある中での事業運営となった。

展示公開事業では、企画展「新収蔵資料展 流山のいま・むかし」、小展示「昔の道具～100年前にタイム・トリップ～」を開催した。

教育普及事業では、博物館子ども教室を8回、博物館寺子屋講座を13回実施した。

博物館実習は6名の実習生を受け入れた。

講師派遣件数は、学校などからの要請により32件あった。

市史編さん事業では、古文書の解読と整理を進め、市史編さん審議会を開催した。市史講座「古文書講座」は、前期3回、後期4回を実施した。

文化財保護推進事業においては、発掘現場説明会を実施した。

発掘調査は17件実施した。

●主要実施事業

月 日	内 容
4月17日(土)	歴史体験講座 土器にさわってみよう (4月25日、5月1日・4日・9日・15日・22日・29日、6月5日・13日・19日・27日、7月4日)
4月30日(金)	寺子屋講座「吉野家日記から江戸時代の生活を学ぶ」 (6月30日、11月9日、12月16日、3月31日)
5月5日(月・祝)	子ども教室「勾玉づくり」
5月21日(金)	寺子屋講座「古文書目録を読み解く」
5月28日(金)	第1回文化財審議会
6月4日(金)	第1回市史編さん審議会
7月4日(日)	流山おおたかの森センター共催キッズフェスタ「土器にさわってみよう」
7月17日(土)	企画展「新収蔵資料展 流山のいま・むかし」(～12月12日)
7月17日(土)	子ども教室「セミの羽化観察会」
7月25日(日)	企画展「新収蔵資料展 流山のいま・むかし」展示解説会 (8月22日、9月19日、10月17日、11月7日、12月5日)
7月28日(水)	子ども教室「縄文土器を洗ってみよう」
8月20日(金)	子ども教室「草花あそびをしてみよう」
8月25日(水)	子ども教室「縄文土器を洗ってみよう」
8月25日(水)	博物館実習生の受け入れ(～9月2日)
9月5日(日)	寺子屋講座「歴史街歩き 流鉄編一廃線跡と車庫見学一」
9月8日(水)	木の図書館協働事業ヒストリーカフェ「前ヶ崎川村台遺跡発掘現場見学会」
10月24日(日)	寺子屋講座「考古学基礎講座」
11月13日(土)	発掘現場見学会「前ヶ崎川村台遺跡発掘現場見学会」
11月17日(水)	寺子屋講座「野々下貝塚を歩く」
11月18日(木)	寺子屋講座「房総の発酵食品と江戸の食文化」

月 日	内 容
11月21日(日)	寺子屋講座「昔の流山をのぞいてみませんか?—流山おおたかの森地区—」
11月25日(木)	第2回文化財審議会
11月28日(日)	子ども教室「木の実工作」
11月30日(火)	第2回市史編さん審議会
1月16日(日)	古文書講座(前期)(1月23日・30日)
1月22日(土)	小展示「昔の道具~100年前にタイム・トリップ~」(~3月6日)
2月12日(土)	古文書講座(後期)(2月19日・26日、3月5日)
2月27日(日)	子ども教室「昔の印刷機で自分だけのカードを作ろう!」
3月13日(日)	寺子屋講座「考古学基礎講座—貝塚について考えてみよう—」
3月18日(金)	第1回文化財保存活用地域計画策定協議会
3月21日(月・祝)	寺子屋講座「千葉県における市街鳥瞰図について—松井天山を中心に—」
3月25日(金)	子ども教室「縄文土器を洗ってみよう」
3月29日(火)	第3回文化財審議会

■統計資料

●予算・決算

(単位:円)

事業名	予算現額	決算額
博物館活動事業	10,832,000	9,762,711
一茶双樹記念館維持管理事業	1,559,890	1,543,051
杜のアトリエ黎明維持管理事業	2,518,000	2,503,189
一茶双樹記念館及び杜のアトリエ黎明指定管理者事業	25,165,000	25,165,000
博物館施設管理事業	14,672,110	14,500,021
博物館事務管理事業	2,899,000	2,311,951
一茶双樹記念館及び杜のアトリエ黎明改修事業	1,867,000	1,622,500
新型コロナウイルス感染症対策事業(博物館)	303,000	301,273
市史編さん活動事業	5,917,000	5,381,121
文化財保護費	156,973,000	78,534,318
文化財保護推進事業	6,675,260	5,529,616
指定等文化財保存活用整備事業	74,120,000	4,290,000
埋蔵文化財調査事業	74,358,740	67,556,688
埋蔵文化財整理室・収蔵施設管理事業	1,819,000	1,158,014
合計	379,679,000	220,159,453

執行率 58%

※上記予算・決算額には、職員の人件費は含まれていない。

● 月別入館者数

月	個人入館者数	昇降機等利用者数	計	団体入館者数	団体数	合計人数	開館日数	1日あたり入館者数
4月	1,147	10	1,157	0	0	1,157	25	46.3人
5月	1,504	10	1,514	18	1	1,532	26	58.9人
6月	1,209	2	1,211	201	2	1,412	25	56.5人
7月	1,962	18	1,980	0	0	1,980	27	73.3人
8月	2,469	26	2,495	0	0	2,495	26	96.0人
9月	1,750	9	1,759	0	0	1,759	25	70.4人
10月	1,895	48	1,943	105	2	2,048	27	75.9人
11月	1,848	14	1,862	229	5	2,091	24	87.1人
12月	1,332	5	1,337	228	4	1,565	23	68.0人
1月	1,477	10	1,487	299	3	1,786	23	77.7人
2月	1,514	14	1,528	107	1	1,635	24	68.1人
3月	1,752	19	1,771	150	1	1,921	26	73.9人
合計	19,859	185	20,044	1,337	19	21,381	301	71.0人

● 館外事業参加者数

子ども教室（全8回中1回を館外で実施）	11人
〔内訳：生涯学習センター（流山エルズ） 1回〕	11人
寺子屋講座（全13回中4回を館外で実施）	64人
〔内訳：流山駅 1回〕	28人
野々下貝塚 1回	9人
流山おおたかの森駅周辺 1回	7人
生涯学習センター（流山エルズ） 1回	20人

※みりん学講座、セントラルパークフェスタ等は新型コロナウイルス感染症対策のため実施なし。

● 博物館利用者数

入館者数と各事業参加者数の合計	23,645人
〔内訳：入館者数〕	21,381人
教育普及事業（企画展関連講座、子ども教室 他）	2,094人
市史編さん事業（古文書講座）	96人
文化財保護・活用事業（発掘現場説明会 他）	74人

■ 出版活動

● 出版物

名 称	判型	頁数	部数
流山市立博物館年報 No. 43 令和2年度	A4	38	250
企画展「新収蔵資料展 流山のいま・むかし」展示解説	A4	—	各 1500

● 図書販売実績

商品コード	書名	価格	販売数	商品コード	書名	価格	販売数	
101	流山市史 通史編Ⅰ	2,620	3	303	7 流山の農業	840	2	
102	流山市史 通史編Ⅱ	2,500	2	304	8 流山の講	1,360	2	
103	流山市史 八木村誌	4,200	0	305	9 流山の衣生活	1,050	1	
104	流山市史 流山町誌	4,200	0	306	10 河川と流山	1,360	2	
105	流山市史 新川村関係文書	4,200	0	307	11 流山の屋敷神	1,470	4	
106	流山市史 別巻・利根運河資料集	5,250	1	308	12 流山の道	1,260	4	
107	流山市史 近世資料編Ⅰ	5,250	0	309	13 流山糧秣廠	1,050	3	
108	流山市史 近世資料編Ⅱ	5,250	0	310	16 不思議	1,360	0	
109	流山市史 近世資料編Ⅲ	6,300	9	311	18 流山と自転車	580	0	
110	流山市史 近世資料編Ⅳ	6,300	1	312	19 中野久木谷頭遺跡	900	1	
111	流山市史 近世資料編Ⅴ	6,300	1	313	20 吉野誠の世界	600	0	
112	流山市史 近世資料編Ⅵ	4,720	0	314	21 流山の醸造業Ⅰ【資料編】	1,260	2	
113	流山市史 植物編	4,200	0	315	22 流山の醸造業Ⅱ【本文編】	1,150	4	
114	流山市史 民俗編	6,300	0	316	23 博物館でタイム・トリップ	710	6	
115	流山市史 文化財編	4,200	0	317	24 流山庚申塔探訪	1,330	7	
116	恩田家文書目録(1)	2,000	1	318	25 懐かしの流山Ⅱ	700	6	
201	流山市史研究 第3号	1,050	1	319	26 中世の流山を探る	1,000	8	
202	流山市史研究 第4号	1,150	1	320	27 利根運河120年の記録	1000	14	
203	流山市史研究 第5号	1,260	1	321	28 前方後方墳と方墳	1,000	7	
204	流山市史研究 第6号	1,150	1	322	29 流山の地名を歩く	500	14	
205	流山市史研究 第7号	1,260	1	323	30 流山建物アラカルト	1,000	6	
206	流山市史研究 第8号	1,150	0	401	聞き書き 流山の野菜作り	340	0	
207	流山市史研究 第9号	1,150	0	402	聞き書き 電化製品のある暮らし	380	1	
208	流山市史研究 第10号	1,260	1	403	展示図録・第2集	520	2	
209	流山市史研究 第11号	1,150	1	404	館蔵品図録	1050	1	
210	流山市史研究 第12号	1,050	1	405	館蔵品図録Ⅱ	1,050	0	
211	流山市史研究 第13号	1,050	1	406	笹岡了一・人と画業の軌跡	730	0	
212	流山市史研究 第14号	1,050	1	407	聞き書き 流山の昔の暮らし	330	5	
213	流山市史研究 第15号	1,050	1	408	三輪野山貝塚発掘調査報告書	1,000	0	
214	流山市史研究 第16号	730	2	410	ふるさと流山のあゆみ	880	29	
215	流山市史研究 第17号	500	5	411	三輪野山遺跡群発掘調査概要報告書	1,300	5	
216	流山市史研究 第18号	500	1	412	チェック!流山のむかし	780	70	
217	流山市史研究 第21号	500	2	501	メモパッド(一茶双樹記念館)	100	0	
218	流山市史研究 第22号	400	1	502	30周年記念テレカ+メモ(一茶双樹記念館)	600	0	
219	流山市史研究 第23号	500	4					
301	4 流山の絵馬と額	1,260	1		絵葉書 バラ(一茶双樹記念館)	100	11	
302	6 流山の職人	1,470	2					
							合計	266

※絶版非掲載

(一茶双樹記念館)は一茶双樹記念館でのみ販売。

■新型コロナウイルス感染症対策

新型コロナウイルス感染症の流行に際し、博物館の運営において下記の対策を実施した。

事業等	内容
施設管理	来館者に対し、展示室入口での手指消毒を依頼
	来館者に対し、入館確認票の記入を依頼
	館内で来館者が触れる可能性がある箇所を定期的に消毒
	飛沫拡散防止用パーテーションを設置 (事務室内、受付カウンター、埋蔵文化財包蔵地照会窓口)
講座の開催等	定員を制限(会場定員の半数以下)
	参加者に対し、事前申し込み制を徹底するとともに、緊急連絡先を把握
	受付時に検温・手指消毒を徹底
	飲食を伴う講座を中止
展示室	展示室内の動線を管理(通路を一方通行とする)
	ハンズオン展示を撤去
	団体見学で同時に入館する人数を制限

■施設管理

●第2展示室利用状況

企画展等での使用がないときは、市民の歴史研究や文化活動を支援するため、無料で貸出しを行っている。令和3年度は外部団体への貸出し件数は0件であった。

参考

4月17日(土)～7月4日(日)	歴史体験講座「土器にさわってみよう」	13日間
7月17日(土)～12月12日(日)	企画展「新収蔵資料展 流山のいま・むかし」	118日間
1月22日(土)～3月6日(日)	小展示「ちょっと昔の道具～100年前にタイム・トリップ」	38日間
主催事業で使用した日数(合計)		169日間

●資料保存環境調査

11月2日(火)から16日(火)にかけて、館内の資料保存環境の調査を実施した。

2 展示公開事業

■企画展「新収蔵資料展 流山のいま・むかし」

開催期間：令和3年7月17日（土）～令和3年12月12日（日）

8月31日（火）～9月3日（金）、10月26日（火）～29日（金）は展示替えのため休止。

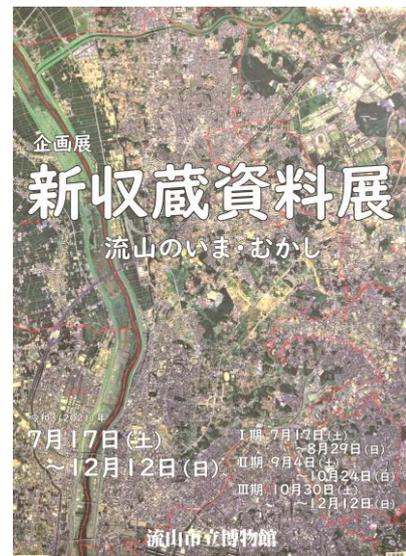
会 期：118日間

観覧者数：10,239人

開催趣旨

この企画展では、平成20（2008）年度以降に流山市立博物館に収蔵された資料を紹介する。約5か月にわたり、8つのテーマに沿って新収蔵資料を展示する。人々の生活や暮らしの様相が日々変わりつつあるなかで、かつての街並みや暮らしはどのようなものだったのか、流山にはどのような文化財があるのかを知る機会としたい。また、流山市域の歴史や文化について思いを馳せ、人々の暮らしを考える機会となることを目指す。

展示状況



■小展示「昔の道具～100年前にタイム・トリップ～」

開催期間：令和4年1月22日（土）～令和4年3月6日（日）

会 期：38日間

観覧者数：3,272人

展示状況



■利根運河通水 130 周年記念展「We Love 利根運河～歴史と自然と友の会のあゆみ～」

主 催：流山市立博物館友の会

共 催：流山市立博物館

開催期間：令和4年3月19日（土）～令和4年3月31日（木）

（展示の会期は令和4年5月8日（日）まで）

会 期：11日間

観覧者数：766人

展示状況



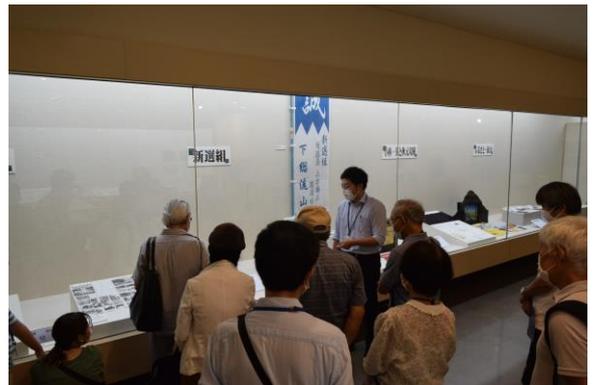
3 教育普及事業

■企画展関連事業

展示への理解を深めるため、関連事業を実施した。

●企画展「新収蔵資料展 流山のいま・むかし」関連事業

月 日	講 師	内 容	参加者数
7月25日(日)	博物館職員	展示解説会	13人
8月22日(日)	博物館職員	展示解説会	18人
9月19日(日)	博物館職員	展示解説会	14人
10月17日(日)	博物館職員	展示解説会	12人
11月7日(日)	博物館職員	展示解説会	15人
12月5日(日)	博物館職員	展示解説会	8人
合計			80人



■博物館寺子屋講座

流山の歴史・民俗に関心を持ってもらうため、一般向けの講座を実施した。

回	月 日	内 容	講 師	会 場	参加者数
1	4月30日(金)	吉野家日記から江戸時代の生活を学ぶ(1)	博物館職員	中央図書館会議室	8人
2	5月21日(金)	古文書目録を読み解く	博物館職員	中央図書館会議室	13人
3	6月30日(水)	吉野家日記から江戸時代の生活を学ぶ(2)	博物館職員	中央図書館会議室	8人
4	9月5日(日)	歴史街歩き 流鉄編 —廃線跡と車庫見学—	博物館職員 流鉄株式会社従業員	流山駅周辺	28人
5	10月24日(日)	考古学基礎講座	博物館職員	中央図書館会議室	13人
6	11月9日(火)	吉野家日記から江戸時代の生活を学ぶ(3)	博物館職員	中央図書館会議室	7人
7	11月17日(水)	野々下貝塚を歩く	博物館職員	野々下貝塚	9人

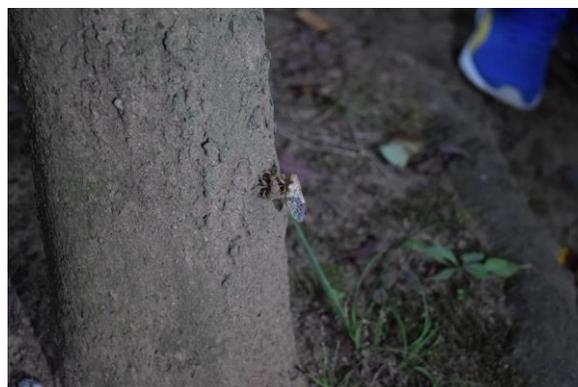
回	月 日	内 容	講 師	会 場	参加者数
8	11月18日(木)	房総の発酵食品と江戸の食文化	千葉県文書館 五味玲子氏	中央図書館会議室	14人
9	11月21日(日)	昔の流山をのぞいて みませんか?—流山 おおたかの森地区—	博物館職員	流山おおたかの森駅 周辺	7人
10	12月16日(木)	吉野家日記から江戸 時代の生活を学ぶ(4)	博物館職員	中央図書館会議室	7人
11	3月13日(日)	考古学基礎講座 —貝塚について考え てみよう—	博物館職員	中央図書館会議室	7人
12	3月21日(月・祝)	千葉県における市街 鳥瞰図について —松井天山を中心に—	筑波大学人文社会系 教授 中西僚太郎氏	生涯学習センター	20人
13	3月31日(木)	吉野家日記から江戸 時代の生活を学ぶ(5)	博物館職員	中央図書館会議室	9人
合計					150人



■博物館子ども教室

小・中学生を対象に「勾玉づくり」「土器洗い」「草花あそび」等の体験講座を実施した。

回	月 日	内 容	講 師	会 場	参加者数
1	5月5日(水・祝)	勾玉づくり	博物館職員	中央図書館会議室	29人
2	7月17日(土)	セミの羽化観察会	博物館職員	生涯学習センター	11人
3	7月28日(水)	土器洗い	博物館職員	博物館ピロティ	51人
4	8月20日(金)	草花あそび	New 草花あそび研究所 相澤悦子氏	中央図書館会議室	13人
5	8月25日(水)	土器洗い	博物館職員	博物館ピロティ	43人
6	11月28日(日)	木の実工作	博物館職員	中央図書館会議室	13人
7	2月27日(日)	昔の印刷機	博物館職員	中央図書館会議室	8人
8	3月25日(金)	土器洗い	博物館職員	博物館ピロティ	6人
合計					174人



■歴史体験講座

月 日	内 容	講 師	参加者数
4月17日・25日 5月1日・4日・9日・15日・22日・29日 6月5日・13日・19日・27日 7月4日	「土器にさわってみよう」	博物館職員	79人
合計			79人

■「おうちミュージアム」の開設・更新

新型コロナウイルス感染症の流行するなかでの事業として、「おうちミュージアム」を開設・更新した。

※「おうちミュージアム」は令和2年に北海道博物館が提唱した、子どもたちが自宅で楽しく学べるアイデアを伝えるもの。

■ 共催・協働事業

No.	月 日	内 容	講 師	参加者数
1	7月4日(日)	流山おおたかの森センター共催 キッズフェスタ「土器にさわってみよう」	博物館職員	216人
2	9月8日(水)	木の図書館協働事業 ヒストリー カフェ 「前ヶ崎川村台遺跡発掘現場見学会」	博物館職員	41人
合計				257人

■ 博物館実習生の受入れ

令和3年度の実習は、8月25日(水)から9月2日(木)までのうち、8月28日(土)から30日(月)までを除く6日間実施した。実習生は、青山学院大学文学部、昭和女子大学人間文化学部、東洋大学文学部、日本大学芸術学部、日本大学文理学部、八洲学園大学生涯学習学部から各1名、合計6名を受け入れた。

博物館実習日程と内容

月 日	実 習 内 容
8月25日(水)	ガイダンス、教育普及に関する実習
8月26日(木)	資料の取り扱いに関する実習、展示公開に関する実習
8月27日(金)	資料の取り扱いに関する実習、展示公開に関する実習
8月31日(火)	館の概要説明、常設展示の見学・解説、展示資料の作成の見学・講義
9月1日(水)	文化財保護に関する実習
9月2日(木)	展示資料の作成の見学・講義、展示作業の見学、実習生による発表、実習反省会



■講師派遣

市民を中心とした団体及び学校等からの要請により、職員を講師として派遣した。

月 日	派 遣 先	対 象 ・ 内 容	参加者数
4 月 24 日	流山おおたかの森駅前観光情報センター管理運営特定非営利活動法人グローバルながれやま	講義・見学「秋元家住宅土蔵～蔵の内側を巡る～」	20 人
5 月 22 日 27 日	中央公民館	史跡めぐり	4 人 中止※1
6 月 2 日	新川小学校 6 年生	講義・体験「流山の古代」	73 人
6 月 9 日	中学校社会科副読本編集委員会	中学校社会科副読本編集	9 人
6 月 17 日	江戸川台小学校 6 年生	講義・体験「流山の古代」	102 人
6 月 23 日	おおぐろの森小学校 6 年生	講義・体験「流山の古代」	10 人
6 月 24 日	八木南小学校 6 年生	講義・体験「流山の古代」	32 人
7 月 9 日	中学校社会科副読本編集委員会	中学校社会科副読本編集	9 人
7 月 16 日	流山北小学校 6 年生	講義・体験「流山の古代」	118 人
7 月 29 日 8 月 4 日	中央公民館	夏休み子ども教室「勾玉作り・縄文土器にさわろう」	87 人
8 月 5 日 17 日	中央公民館	夏休み子ども教室「科学教室」	88 人
8 月 20 日	流山市立森の図書館	夏休み古墳探検	49 人
10 月 4 日	中学校社会科副読本編集委員会	中学校社会科副読本編集	8 人
10 月 7 日	中央公民館	史跡めぐり	7 人
10 月 23 日	学習院大学人文科学研究科史学専攻	若手研究者応援講演会「博物館・記念館のお仕事」	27 人
10 月 29 日	西深井小学校 5 年生	講義「西深井小学校周辺の遺跡見学」(文化財ウォークラリー)	33 人
11 月 9 日	ゆうゆう大学中央学園	講義「流山の昔を訪ねて」	28 人
11 月 11 日	流山市教育委員会開校準備プロジェクトチーム	おおぐろの森中学校第2回地域ワークショップ	7 人
11 月 16 日	中学校社会科副読本編集委員会	中学校社会科副読本編集	9 人
11 月 17 日	ゆうゆう大学東部学園	講義「流山の昔を訪ねて」	27 人
11 月 19 日	ゆうゆう大学南流山学園	講義「流山の昔を訪ねて」	34 人
12 月 7 日	ゆうゆう大学北部学園	講義「流山の昔を訪ねて」	27 人
12 月 8 日	おおたかの森小学校 3 年生	講義「ちょっと昔の道具」	282 人
12 月 9 日	ゆうゆう大学初石学園	講義「流山の昔を訪ねて」	29 人
12 月 10 日	ゆうゆう大学おおたかの森学園	講義「流山の昔を訪ねて」	26 人
12 月 13 日	中学校社会科副読本編集委員会	中学校社会科副読本編集	7 人
1 月 14 日	中学校社会科副読本編集委員会	中学校社会科副読本編集	9 人
1 月 18 日	東葛飾地区社会教育連絡協議会事務局	講話「流山本町の文化財 保存と活用について」	19 人
1 月 22 日	流山おおたかの森駅前観光情報センター管理運営特定非営利活動法人グローバルながれやま	「赤城神社本殿見学と本町の七福神をめぐる」ウォーキングツアー	10 人

月 日	派遣先	対象・内容	参加者数
2月2日	江戸川台小学校3年生	講義「ちょっと昔の道具」	91人
2月3日	向小金小学校3年生	講義「ちょっと昔の道具」	中止※2
2月4日	おおぐろの森小学校3年生	講義「ちょっと昔の道具」	66人
合計			1,347人

※1 雨天のため中止。

※2 新型コロナウイルス感染症対策のため中止。



■ 職場体験学習

※令和3年度実施なし。

■ 教職員研修

※令和3年度実施なし。

■ インターンシップ

実施日	場所	学校名	参加者数
8月20日(金)	埋蔵文化財整理室	東邦大学3年生	1人
合計			1人

4 調査研究事業

期間	内容
4月～7月	企画展「新収蔵資料展 流山のいま・むかし」事前調査
4月～12月	小展示「ちょっと昔の道具」事前調査
4月～3月	企画展「流山小学校—地域とともに150年—」事前調査

5 市史編さん事業

■流山市史編さん審議会

市史編さん事業の推進に当たり、市史編さん事業に対する要望や意見を広く求め、その方向性を検討するため、第1回を6月4日（金）に、第2回を11月30日（火）に開催した。

●審議内容

第1回	令和2年度流山市史編さん事業について、令和3年度流山市史編さん事業について、『流山市史研究』第24号投稿論文について
第2回	『流山市史研究』第24号について、流山市文化財保存活用地域計画について

●流山市史編さん審議会委員名簿

氏名	役職・経歴等	備考
相原 正義	聖徳大学・中央学院大学講師	会長 学識経験者
清藤 一順	元千葉県立中央博物館自然誌・歴史研究部長	学識経験者
村田 一二	元小中学校長	学識経験者
山田 友治	聖徳大学講師	副会長 学識経験者
川根 正教	東京工芸大学非常勤講師	学識経験者
高見澤 美紀	國學院大學非常勤講師	学識経験者
手塚 雄太	國學院大學准教授	学識経験者
笠間 雄三	—	公募委員
鳥羽 洋子	—	公募委員

敬称略。任期は令和2年10月1日から令和4年9月30日まで。

■事業

●古文書の解読

寄贈・寄託された古文書や借用した古文書の解読を継続して進め、流山の歴史を明らかにする。

令和3年度は中村家文書101点、恩田家文書284点について解読を行った。

●出版物

名称	判型	頁数	部数
流山市史研究 第24号	A4	60	300

● 市史講座「古文書講座」

市史編さん活動事業の一環として古文書講座を開催した。前期3回、後期4回を実施した。講師は、前期は吉成香澄氏（徳川林政史研究所非常勤研究員）、後期は博物館職員が務めた。

前期

回	月 日	内 容	参加者数
1	1月16日(日)	江戸城大奥女中の人事システム(採用)	16人
2	1月23日(日)	江戸城大奥女中の人事システム(昇進)	15人
3	1月30日(日)	江戸城大奥女中の人事システム(退職)	17人
合計			48人

後期

回	月 日	内 容	参加者数
1	2月12日(土)	流山の酒・みりん 明治の醸造人①	11人
2	2月19日(土)	流山の酒・みりん 明治の醸造人②	12人
3	2月26日(土)	流山の酒・みりん 博覧会への出品①	12人
4	3月5日(土)	流山の酒・みりん 博覧会への出品②	13人
合計			48人



6 収集保管事業

■新収蔵資料

受贈資料一覧

No.	受入日	資料名	寄贈者	点数
1	6月15日	石塔	個人	3
2	6月22日	板碑、古文書、幟旗	個人	8
3	9月7日	『世界美術全集』	個人	15
4	9月11日	『大正大震災の回顧と其の復興』上・下、集合写真、遺芳録、『流山市八木南地区 コミュニティ現地調査の記録』、週報、『千葉県明治天皇御遺跡』、『史蹟名勝天然記念物調査 第3輯』	八木南小学校	9
5	9月21日	犬釘	流鉄株式会社	2
6	10月21日	特製御へらだい	個人	1
7	11月5日	『創立百二十周年記念誌』、アルバム(流山小学校)	個人	2
8	11月24日	ペナント、写真	個人	12
9	12月18日	木製ハンガー	個人	4
10	12月19日	鉄道軍用輸送券(写)、はがき、写真、辞令書、履歴書(流鉄関係)	個人	11
11	3月1日	古文書、高札、タテ札、棟札	個人	9
合計				76

■二次資料

購入図書 14冊
 受贈図書類 262点(図書258冊、DVD4点)

■資料の館外貸出し

博物館資料館外貸出状況一覧

No.	貸出期間	資料名	貸出先	事由	点数
1	5月1日～ 8月31日	秋元本家文書マイクロフィルム	奈良女子大学学術 情報センター	調査 研究	19
2	10月26日～ 10月29日	くじら尺、野良着、洗たく板ほか	東小学校	展示	19
3	11月26日～ 12月10日	洗たく板、炭火アイロン、火吹き竹ほか	新川小学校	展示	69

No.	貸出期間	資料名	貸出先	事由	点数
4	1月12日～ 1月20日	くじら尺、野良着、洗たく板ほか	暁星国際流山小学校	展示	12
5	1月25日～ 2月1日	くじら尺、野良着、洗たく板ほか	流山小学校	展示	18
6	2月8日～ 2月22日	くじら尺、野良着、洗たく板ほか	八木南小学校	展示	12
7	2月24日～ 3月10日	くじら尺、野良着、洗たく板ほか	長崎小学校	展示	13
合計					162

■資料の閲覧・撮影・掲載許可

博物館資料閲覧・撮影・掲載許可一覧

No.	許可日	資料名	申請者	目的	点数
1	4月15日	ビリケン像	個人	撮影 掲載	1
2	5月7日	古文書（秋元本家文書）	個人	閲覧 撮影	1
3	5月16日	県庁跡の図	個人	撮影 掲載	1
4	5月20日	写真（利根運河を航行する蒸気船）	取手市教育委員会	掲載	1
5	5月28日	掛軸、写真（利根運河関係）	利根運河交流館	撮影 掲載	11
6	5月28日	中野久木谷頭古墳出土埴輪	個人	閲覧 掲載	一括
7	6月10日	古文書（秋元本家文書）	キッコーマン国際食文化研究センター	閲覧 撮影	35
8	6月13日	写真（利根運河関係）	NPO 法人グローバルながれやま	掲載	5
9	7月2日	常設展示（みりん醸造資料、本町ジオラマ）	個人	館内撮影	2
10	7月13日	鐙木文庫箱蓋、鐙木佐内写真	個人	撮影 掲載	2
11	8月25日	古文書（小谷光正家文書）	個人	閲覧	1
12	9月1日	流山おおたかの森駅開業前後の航空写真、流山の大型団地の写真	株式会社テレビクリエイションジャパン	掲載 放映	3
13	9月10日	写真（利根運河関係）	NPO 法人グローバルながれやま	掲載	4
14	9月22日	古文書（渡辺潔家文書）	個人	閲覧 撮影	1
15	9月28日	航空写真パネル	流山市立博物館	撮影 掲載	3
16	10月5日	名都借の字切図	個人	閲覧 撮影	1

No.	許可日	資料名	申請者	目的	点数
17	10月5日	写真（利根運河を航行する蒸気船）	流山市観光協会	掲載	1
18	10月15日	写真（吉野誠「知られぬ花」）	株式会社小学館	掲載	1
19	11月2日	木地区観音寺所在庚申塔のデータ	個人	閲覧 撮影	1
20	11月17日	写真（利根運河関係）	利根運河交流館	掲載	6
21	11月18日	写真（流山おおたかの森駅周辺・南流山駅周辺）	株式会社 TBS スパークル	放映	3
22	12月1日	味醂甕（『流山の醸造業Ⅰ 資料編』128頁）、 法被（『流山の醸造業Ⅰ 資料編』131頁）	碧南市文化財課	掲載	2
23	12月2日	古文書（岡田家文書、須賀家文書、吉野家文書、 恩田家文書）	流山市立博物館	掲載	9
24	12月7日	和文タイプライター、手動式計算機	個人	撮影 掲載	2
25	12月10日	写真（江戸川台）	京和ガス株式会社	掲載	2
26	12月10日	古文書（中山誠一家文書）	個人	閲覧 撮影	1
27	12月28日	『加村台遺跡—1976年度発掘調査報告書—』 図面、『懐かしの流山Ⅱ』	個人	掲載	2
28	1月14日	東深井古墳公園の写真	個人	掲載	2
29	2月2日	古文書（秋元本家文書）	流山市立博物館	撮影 掲載	2
30	2月15日	古文書（秋元本家文書）	流山市立博物館	撮影 掲載	1
31	2月18日	常設展示（江戸川台住宅）	個人	館内撮影 掲載	1
32	2月18日	『ふるさと流山のあゆみ』188頁図4「駿遠七 藩の移封」	個人	掲載	1
33	2月24日	吉野誠旧蔵写真	松戸市教育委員会	掲載	7
34	2月26日	天晴みりんラベル	株式会社流山ツーリ ズムデザイン	撮影	1
35	3月4日	常設展示（農具）	株式会社ゼロイン	館内撮影 掲載	1
36	3月24日	写真（昭和39年8月西平井の様子）	株式会社アフロ	掲載	1
合計					120

■資料燻蒸

8月3日（火）から8月11日（水）にかけて、業者施設内にて実施した。

7 文化財保護・活用事業

■流山市文化財審議会

本市文化財の適切な保護にあたり、その現状や調査状況を報告するとともに、市指定文化財候補について説明するため、第1回を5月28日（金）に、第2回を11月25日（木）に、第3回を3月29日（火）に開催した。

●審議内容

第1回	令和2年度・令和3年度流山市文化財保護事業について、割烹新川屋本館について、秋元家住宅土蔵について
第2回	流山市指定有形文化財の指定について（旧割烹新川屋本館）、流山市文化財保存活用地域計画について
第3回	流山市指定候補文化財について、秋元家住宅土蔵について、流山市文化財保存活用地域計画について

●流山市文化財審議会委員名簿

氏名	役職・経歴等	備考
小川 浩	元昭和女子大学講師	会長 民俗文化財
日塔 和彦	元東京藝術大学客員教授	副会長 有形文化財
松浦 宥一郎	東京国立博物館名誉館員	埋蔵文化財
武田 昭子	昭和女子大学名誉教授	有形文化財
常木 晃	筑波大学名誉教授	埋蔵文化財
関根 理恵	江戸川大学准教授	有形文化財
川根 正教	東京工芸大学非常勤講師	埋蔵文化財
青柳 孝司	—	公募委員
松井 佐織	会社代表社員	公募委員
安部 真純	大学生	公募委員

敬称略。任期は令和2年10月1日から令和4年9月30日まで。

■流山市文化財保存活用地域計画策定協議会

市内文化財の保存・活用を図るための文化財保存活用地域計画の策定について、必要な事項を検討するため、調査や審議を行った。第1回を3月18日（金）に開催した。

●審議内容

第1回	会長・副会長の選出について、文化財保存活用地域計画について、流山市文化財保存活用地域計画の方針について
-----	---

● 流山市文化財保存活用地域計画策定協議会委員名簿

氏名	役職・経歴等	備考
常木 晃	流山市文化財審議会委員	会長
松井 佐織	流山市文化財審議会委員	
相原 正義	流山市史編さん審議会委員	
笠間 雄三	流山市史編さん審議会委員	
若松 文	流山市生涯学習審議会委員	副会長
平井 篤子	流山市立博物館友の会	
志賀 進一	流山市観光協会	
田中 文昭	千葉県教育庁文化財課長	
内 安広	流山市総合政策部企画政策課	
井戸 一郎	流山市経済振興部流山本町・利根運河ツーリズム推進課	

敬称略。任期は令和4年2月1日から令和6年1月31日まで。

■ 指定文化財

● 流山市内の指定文化財数

市内の登録・指定文化財は52件である。

区分	県指定		市指定				国登録
	有形文化財	民俗文化財	有形文化財	無形文化財	民俗文化財	記念物	建造物
指定物件数	1	1	33	1	7	3	6

● 千葉県指定文化財

指定番号	種別	名称	員数	所在地	管理者	指定年月日
千有第169号	考古	安蒜家板石塔婆	2基	西深井261	個人	昭和55年2月22日
千有民第5号	有民	流山ののみりん醸造用具	121点	加一丁目1225-6(流山市立博物館)	流山市教育委員会	平成11年3月30日

● 流山市指定有形文化財

指定番号	種別	名称	員数	所在地	管理者	指定年月日
有形1	建造物	諏訪神社(本殿・幣殿・拝殿)	1棟	駒木657	諏訪神社	昭和55年3月31日
有形2	建造物	東福寺 二十一仏板碑	1基	鱈ヶ崎1033	東福寺	昭和55年3月31日
有形3	工芸	成顕寺 鯛口	1口	駒木224	成顕寺	昭和55年3月31日
有形4	彫刻	木造愛染明王坐像	1軀	中58-1(愛染堂)	光明院	昭和56年2月24日
有形5	彫刻	菩薩形坐像	1軀	流山6-651	光明院	昭和59年3月30日
有形6	彫刻	観音菩薩坐像	1軀	名都借980	広寿寺	昭和59年3月30日
有形7	彫刻	観音菩薩立像	1軀	桐ヶ谷230	西栄寺	昭和59年3月30日
有形8	彫刻	阿彌陀如来坐像	1軀	桐ヶ谷230	西栄寺	昭和59年3月30日
有形9	彫刻	鬼子母神立像及び十羅刹女立像	11軀	西平井1-18-3	本覚寺	昭和59年3月30日
有形10	彫刻	日蓮上人坐像	1軀	駒木台185	法栄寺	昭和59年3月30日

指定番号	種別	名称	員数	所在地	管理者	指定年月日
有形 11	彫刻	金剛力士立像	2 軀	鰯ヶ崎 1033	東福寺	昭和 59 年 3 月 30 日
有形 12	彫刻	金剛力士立像	2 軀	名都借 1024-1	清瀧院	昭和 59 年 3 月 30 日
有形 13	彫刻	阿彌陀如来立像付千体阿彌陀如来立像	1,001 軀	鰯ヶ崎 1023-2 (千仏堂)	東福寺	昭和 59 年 3 月 30 日
				鰯ヶ崎 1033		平成 19 年 7 月 27 日 所在地変更
		阿彌陀如来立像付千体阿彌陀如来立像及び結縁交名木札	一括	鰯ヶ崎 1033	東福寺	平成 21 年 12 月 9 日 追加指定
有形 14	彫刻	石造十二神将	12 軀	市野谷 563-1 (円東寺)	光明院	昭和 62 年 6 月 4 日
				市野谷 563-1	円東寺	平成 16 年 12 月 1 日 管理者変更
有形 15	建造物	富士塚	1 基	流山 1-153	浅間神社	昭和 62 年 6 月 4 日
※有形 16~19		指定変更により欠番				
有形 20	歴史	額	1 面	流山 4-359 (流山小学校)	流山市	昭和 63 年 4 月 5 日
有形 21	歴史	鬼瓦	7 点	流山 4-359 (流山小学校)	流山市	昭和 63 年 4 月 5 日
有形 22	歴史	鬼瓦	7 点	中野久木 339 (新川小学校)	流山市	昭和 63 年 4 月 5 日
有形 23	絵画	絹本着色不動明王及び二童子像	1 幅	名都借 1024-1	清瀧院	平成 2 年 12 月 4 日
有形 24	絵画	紙本淡彩大日如来像	1 幅	鰯ヶ崎 1033	東福寺	平成 2 年 12 月 4 日
有形 25	絵画	紙本着色釈迦涅槃図	1 幅	駒木 224	成顕寺	平成 2 年 12 月 4 日
有形 26	絵画	絹本着色釈迦十六善神像付外箱及び版本大般若経	1 幅	桐ヶ谷 230	西栄寺	平成 2 年 12 月 4 日
有形 27	絵画	絹本着色道興大師像	1 幅	鰯ヶ崎 1033	東福寺	平成 2 年 12 月 4 日
有形 28	絵画	紙本着色日蓮上人像	1 幅	流山 2-130	常与寺	平成 2 年 12 月 4 日
有形 29	建造物	鰯ヶ崎三本松古墳の碑 (下総國鰯ヶ崎郷古冢碑)	1 基	鰯ヶ崎 1-9	個人	平成 15 年 3 月 31 日
					流山市	平成 27 年 2 月 12 日 管理者変更
有形 30	歴史	吉野誠写真資料	2,193 点	加一丁目 1225-6 (流山市立博物館)	個人	平成 16 年 7 月 6 日
					流山市	令和 2 年 3 月 11 日 管理者変更
有形 31	建造物	古間木山王塚二十一仏板碑	1 基	非公表	個人	平成 20 年 5 月 7 日
有形 32	建造物	上貝塚二十一仏板碑	1 基	加一丁目 1225-6 (流山市立博物館)	流山市	平成 20 年 5 月 7 日
有形 33	建造物	呉服まじや土蔵	1 棟	加六丁目 1300	個人	平成 26 年 9 月 5 日
有形 34	建造物	赤城神社本殿 附棟札・木札及び橋掛り	本殿 1 棟 棟札 2 枚 木札 1 枚 橋掛り 1 か所	流山 6-649	赤城神社	平成 27 年 3 月 30 日
有形 35	彫刻	流山 2 丁目閻魔堂木造閻魔王坐像	1 軀	流山 2-110	個人	平成 29 年 3 月 31 日
有形 36	建造物	流山 2 丁目閻魔堂附寄付扁額	1 棟 2 枚	流山 2-110	個人	令和 2 年 3 月 3 日
有形 37	建造物	旧割烹新川屋本館	1 棟	西深井 805-1	流山市	令和 4 年 1 月 1 日

● 流山市指定無形文化財

指定番号	種別	名称	保持団体	指定年月日
無形 1	芸能	流山の祭囃子、神楽等	赤城保存会	平成 25 年 9 月 20 日

● 流山市指定民俗文化財

指定番号	区分	名称	伝承者・伝承地・管理者・所在地	実施日・員数	指定年月日
民俗1	無形	鱈ヶ崎おびしゃ行事	鱈ヶ崎おびしゃ行事保存会 鱈ヶ崎 雷神社	1月20日	昭和52年12月22日
民俗2	無形	ヂンガラ餅行事	ヂンガラ餅行事保存会 三輪野山 三輪茂侶神社	1月8日	昭和52年12月22日
民俗3	無形	大しめ縄行事	大しめ縄行事保存会 流山 赤城神社	10月10日	昭和54年1月23日
民俗4	有形	浄蓮寺小絵馬	浄蓮寺 流山市野々下1-159	1式	昭和62年6月4日
民俗5	有形	「梅の図」絵馬	天神社 流山市大畔297	1面	昭和62年6月4日
民俗6	有形	「俵藤太百足退治の図」絵馬	東福寺 流山市鱈ヶ崎1033	1面	昭和62年6月4日
民俗7	有形	流山三丁目目庚申講関係資料	流山三丁目自治会 流山3-322地先、349	113点	平成23年7月19日

● 流山市指定記念物

指定番号	種別	名称	面積・員数	所在地	管理者	指定年月日
記1	史跡	小林一茶寄寓の地	1,009.46㎡	流山6-670-1	流山市	平成2年12月4日
記2	記念物	赤城神社の社叢林	7,837㎡	流山6-649	赤城神社	平成28年9月5日
記3	記念物	光明院のタラヨウ	1樹	流山6-651	光明院	平成28年9月5日

● 国登録有形文化財

No.	名称	面積・員数	所在地	管理者	指定年月日
1	呉服新川屋店舗	55㎡	加六丁目1305	個人	平成16年11月8日
2	寺田園旧店舗	67㎡	流山2-101-1	個人	平成23年7月25日
				(株)流山ツーリス ムデザイン	令和3年3月30日 管理者変更
3	笹屋土蔵	29㎡	流山1-155-1	個人	平成26年10月7日
4	清水屋本店店舗兼主屋	101㎡	流山2-26	個人	平成26年10月7日
5	松ヶ丘一号型街路灯	1基	松ヶ丘2-330-85	陽廣院	平成29年6月28日
6	秋元家住宅土蔵	29㎡	流山2-109-9	個人	平成30年5月10日
				流山市	平成30年10月11日 所有者変更

■文化財保護推進事業

●文化財調査事業

No.	事業名	実施場所	実施期間	内容
1	秋元家住宅土蔵調査	流山 2-109-9	通年	国登録有形文化財「秋元家住宅土蔵」の整備に向けた民俗資料調査を実施した。
2	国登録有形文化財「寺田園旧店舗」調査	流山 2-101-1	5月1日～11日	建物改修にあたり、建物内部の古文書・民俗資料調査を実施した。
3	思井伊原家土蔵調査	思井	6月10日	土蔵解体に伴う、資料調査を実施した。
4	古間木公会堂調査	古間木	7月8日・15日	建物解体に伴う、古文書・民俗資料調査を実施した。
5	旧割烹新川屋本館建物現況調査	西深井	8月7日～10月31日	市指定に向けた建物現況調査を実施した。
6	向小金公会堂調査・建物現況測量調査	向小金3丁目	8月31日～12月28日	建物解体に伴う、現状記録調査を実施した。
7	流鉄旧本社社屋調査	流山1丁目	1月13日	流鉄株式会社に関連する歴史資料について、その所在や内容の調査を実施した。
8	旧岡徳商店調査	加6丁目	12月19日	店舗利用に伴う民俗資料調査を実施した。
9	市内おびしや調査	市内各所	1月10日～28日	流山宿・根郷・赤城神社、前ヶ崎・香取神社・宝蔵院、深井新田・六所神社、上新宿・八坂神社、南・神明神社、市野谷・天神社のおびしや行事の状況について、調査を実施した。
10	前ヶ崎宝蔵院仏像調査	前ヶ崎	1月28日	前ヶ崎宝蔵院所有の仏像及び絵馬の現状確認調査を実施した。
11	三輪野山百万遍調査	三輪野山	2月3日	三輪茂侶神社で実施した百万遍講の実施状況の調査を行った。
12	岡本家蔵調査	西平井	2月11日	蔵の改修に伴う古文書・民俗資料調査を実施した。

●文化財管理事業

No.	事業名	実施場所	実施期間	内容
1	鱒ヶ崎三本松古墳古塚碑公開整備工事	鱒ヶ崎 1-9	7月3日～9月30日	市指定有形文化財「鱒ヶ崎三本松古墳の碑（下総国鱒崎邸古冢碑）」を鱒ヶ崎4号公園内に建設した覆屋内に設置して、一般公開を行った。

● 指定文化財支援事業

3件の文化財の維持について補助金を交付した。

補助金名	補助事業名	伝承地・管理者	行事实施年月日
流山市指定無形民俗文化財保存事業補助金	大しめ縄行事保存事業※	流山6丁目 赤城神社	令和4年10月10日
	ヂンガラ餅行事保存事業※	三輪野山 三輪茂侶神社	令和4年1月8日
	鱈ヶ崎おびしゃ行事保存事業※	鱈ヶ崎 雷神社	令和4年1月16日

※新型コロナウイルス感染症対策のため行事を縮小して実施。

● 文化財説明会

※令和3年度実施なし。

● 発掘現場説明会

No.	月 日	遺 跡 名	参加者数
1	11月13日	前ヶ崎川村台遺跡	74人
		合計	74人



8 埋蔵文化財保護推進事業

建築行為や開発行為に対し、窓口での指導の他、現地踏査・試掘調査・工事立会などを実施して、遺跡の保護に努めた。

■埋蔵文化財包蔵地の確認・事前相談・指導など

窓口での包蔵地の確認・開発等の事前相談件数

件 数		内 訳				
本年度	前年度比	93条 提出依頼	確認依頼 提出依頼	開発行為 時回答	届出等 不要	欠番
1,453	+99	168	12	13	1,260	0

開発指導要綱等に基づく事前協議件数

件 数		指 導 内 容										
本年度	前年度比	周知遺跡内（全域）				一部遺跡内		周知遺跡外			遺跡なし 回答 交付済	取下げ
		93条 提出依頼	93条 届出済	県指導済	発掘調査 終了済	確認依頼 提出依頼	確認依頼 届出済	確認依頼 提出依頼	確認依頼 届出済	届出等 不要		
80	-15	4	0	1	15	1	0	3	1	51	4	0

書面による確認・協議件数

件 数		内 訳				取下げ
本年度	前年度比	確認依頼		協議依頼		
		遺跡あり	遺跡なし	遺跡あり	遺跡なし	
21	+5	14	6	0	0	1

■周知の埋蔵文化財包蔵地内での土木工事の届出（通知）件数

種 別	受理数		内 訳				取下げ
	本年度	前年度比	協議中	指 導			
				発掘調査	工事立会	慎重工事	
文化財保護法第93条 (民間開発届出)	51	-9	3	7	14	27	0
文化財保護法第94条 (公共工事通知)	10	-1	0	0	9	0	1

■つくばエクスプレス沿線土地区画整理地内における土木工事の届出（通知）件数 〈県事業〉

地区名	受理数		内 訳				取下げ
	本年度	前年度比	協議中	指 導			
				発掘調査	工事立会	慎重工事	
運動公園地区 (調査主体者：千葉県教育 庁教育振興部文化財課)	16	-16	0	13	0	2	1

9 埋蔵文化財発掘調査事業

埋蔵文化財の確認調査7件、確認・本調査1件、本調査9件について、国・県補助対象事業、県補助対象事業等として実施し、開発行為等で失われる遺跡の記録保存に努めた。

No.	遺跡名	所在地	発掘期間	面積 (調査面積/開発面積)	時代・概要	備考
1	東深井宿東第2遺跡	流山市東深井字宿東82番1の一部他	4月20日 ～5月8日	上層 53 m ² (本調査)	縄文時代 中世	本
2	下花輪林下遺跡	流山市下花輪字荒井前1210-1	4月20日 ～9月13日	上層 493 m ² (本調査)	縄文時代 古墳時代	本
3	前ヶ崎川村台遺跡	流山市前ヶ崎字川村台727-2 他	6月8日 ～12月8日	上層 6,338 m ² (本調査)	縄文時代 古墳時代	本
4	野々下貝塚(3)	流山市野々下1丁目170番1の一部	6月15日 ～6月26日	50 m ² /468 m ² (確認調査)	縄文時代	確
5	大畔中ノ割遺跡(7次)	流山市大字大畔字東割565番1の一部他	7月16日 ～7月20日	41 m ² /380.52 m ² (確認調査)	縄文時代 古墳時代 中近世	確
6	野々下貝塚(3)	流山市野々下1丁目170番1の一部	7月19日 ～8月24日	上層 185.5 m ² (本調査)	縄文時代	本
7	三輪野山八重塚遺跡L地点	流山市三輪野山二丁目301番72	8月12日 ～8月19日	16 m ² /158.94 m ² (確認調査)	縄文時代 古墳時代 平安時代	確
8	三輪野山八重塚遺跡M地点	流山市三輪野山二丁目301番71	8月12日 ～8月19日	17 m ² /160.44 m ² (確認調査)	縄文時代 古墳時代 平安時代	確
9	大畔中ノ割遺跡(7次)	流山市大字大畔字東割565番1の一部他	8月20日 ～9月13日	上層 180 m ² (本調査)	縄文時代 古墳時代 中近世	本
10	三輪野山八重塚遺跡L地点	流山市三輪野山二丁目301番72	10月20日 ～11月10日	上層 35 m ² (本調査)	縄文時代 古墳時代 平安時代	本
11	下花輪林下遺跡(2)	流山市下花輪字荒井前1210-1	9月14日 ～12月1日	上層 505 m ² (本調査)	縄文時代 古墳時代	本
12	三輪野山八重塚遺跡M地点	流山市三輪野山二丁目301番71	9月29日 ～10月19日	上層 57 m ² (本調査)	縄文時代 古墳時代 平安時代	本

No.	遺跡名	所在地	発掘期間	面積 (調査面積/開発面積)	時代・概要	備考
13	三輪野山八幡前遺跡B地点5	流山市三輪野山四丁目6-8 他	9月30日 ～10月19日	上層 42 m ² /413 m ² (確認調査) 上層 7 m ² (本調査)	縄文時代 古墳時代 平安時代 近世	確本
14	松ヶ丘野馬土手2次	流山市松ヶ丘5丁目663番5の一部	10月19日 ～10月21日	13.2 m ² /13.2 m ² (確認調査)	近世	確
15	清瀧院前遺跡4次	流山市名都借上田ノ上1014-1他	11月1日 ～11月27日	485 m ² /4,843.64 m ² (確認調査)	縄文時代 古墳時代 平安時代 近世	確
16	向小金2丁目第I遺跡D地点	流山市向小金二丁目542-1の一部他	12月4日 ～12月10日	20 m ² /184.29 m ² (確認調査)	縄文時代	確
17	西初石1丁目遺跡(5)-2	流山市上新宿345-1の一部 他	12月13日 ～2月25日	上層 495 m ² (本調査)	縄文時代	本

※確：確認調査、確本：確認・本調査、本：本調査

※国・県補助対象事業：No. 4・5・6・7・8・10・12・13・14・15・16

※県補助対象事業：No. 1・2・17

※市単独公共事業：No. 11

※事業者負担：No. 9

※民間発掘会社実施：No. 3

10 発掘調査の整理・報告書刊行事業

■整理・報告書刊行事業

No.	遺跡名	面積	時代・概要	整理内容	報告書
1	三輪野山遺跡群	発掘調査対象面積 約 21ha	縄文時代～近世	出土遺物の洗浄・復元及び 図面整理等	未定
2	西平井・鱈ヶ崎遺跡	発掘調査対象面積 約 9.4ha	縄文時代～近世	出土遺物の洗浄・復元及び 図面整理等	未定
3	令和2年度市内遺跡	市内遺跡	縄文時代～近世	令和4年3月報告書刊行	
4	野々下長田遺跡	発掘調査対象面積 1,594 m ²	縄文時代・古墳時代	令和4年3月報告書刊行	
5	名都借宮ノ脇遺跡 (2次)	発掘調査対象面積 1,078 m ²	縄文時代	令和4年3月報告書刊行	
6	前ヶ崎川村台遺跡	発掘調査対象面積 6,338 m ²	縄文時代・古墳時 代・平安時代・近世	令和4年11月刊行予定	

※No. 4・5・6 民民委託契約により、民間発掘会社が発掘・整理作業を実施。

■出土資料分析・保存処理

No.	名称	内容
1	西深井七ノ割遺跡 A 地点出土金属製品 保存処理業務委託	西深井七ノ割遺跡 A 地点で出土した金属製品(鉄製品)の劣化を防ぐために、保存処理業務を委託した
2	大畔中ノ割遺跡出土金属製品保存処理 業務委託	大畔中ノ割遺跡の古墳時代住居跡から出土した金属製品(鉄製品)の劣化を防ぐために、保存処理業務を実施した。



鉄鏃 (左：処理前、右：処理後)

11 流山市立博物館のあらまし

■設置の目的

流山市立博物館の前身である流山市郷土資料館は、流山市市制施行 10 周年記念事業の一つで、市立図書館との複合施設として昭和 53 年 6 月 1 日に開館した。用地は、かつて葛飾県・印旛県の県庁が置かれていた流山市加の台地上である。流山市が首都 30km 圏内に位置し、人口が急増する中で、急速に失われていく文化財や郷土資料を保存・展示するためである。それ以前には市史編さん室が文化財保護行政も担当しながら郷土資料室を持ち、民具等資料の収蔵・展示も行っていった。郷土資料館はそれをさらに拡大・充実させるものであった。

■沿革

昭和 42 年 1 月 1 日	流山市市制施行
昭和 42 年	教育委員会に市史編さん担当がおかれ、文化財保護行政も担当する
昭和 49 年	流山市の 3 か年実施計画に市立図書館の構想が盛り込まれる
昭和 50 年	実施計画のマスタープランに、図書館との複合施設として、郷土資料館が浮上、市制施行 10 周年記念事業に位置付けられる
昭和 51 年 4 月 1 日	流山市文化財保護条例施行 市史編さん室設置
昭和 52 年	コレクター・永井仁三郎氏により、資料寄贈の申し入れ
昭和 52 年 7 月 15 日	郷土資料館開設準備室設置、文化財保護行政は準備室が担当
昭和 53 年 4 月 1 日	「流山市郷土資料館」公の施設として設置 館長の下に庶務係と学芸係
昭和 53 年 6 月 1 日	流山市郷土資料館開館 常設展「流山ーその風土と歴史」 「武士と町人ー永井コレクションより」のほか小企画展も開催し、以降毎年企画展を開催する
昭和 54 年 10 月 1 日	設置条例を改正し、教育機関となる
昭和 55 年 3 月 1 日	流山市郷土資料館協議会設置
昭和 55 年 3 月 20 日	博物館法に基づく登録館となる
昭和 55 年 4 月 1 日	文化財保護行政を社会教育課に移管
昭和 56 年 4 月 1 日	流山市史編さん審議会条例施行
昭和 57 年 3 月 31 日	流山市史近代資料編『八木村誌』を刊行し、以降市史資料編を刊行
昭和 59 年 4 月 1 日	名称を「流山市立博物館」と改称する 教育委員会に部制がしかれ、社会教育部に所属する 機構改革により庶務係、学芸係が一本化されて管理係に、市史編さん室が博物館に統合され、市史編さん係となる
昭和 63 年 9 月 3 日	永井コレクションを中心にオーストラリア、ブロードメドゥ市で「日本文化展」を開催 9 月 30 日まで
昭和 63 年 10 月 15 日	企画展「武士と町人ー永井コレクションよりー」を収蔵展に展示替え
平成 7 年 4 月 4 日	一茶双樹記念館開館
平成 9 年 4 月 1 日	機構改革により社会教育部が生涯学習部となる
平成 12 年 12 月 22 日	リニューアル改修工事着手
平成 13 年 4 月 1 日	常設展を新たにし、第 2 展示室を設置してリニューアルオープン

- 平成 13 年 10 月 10 日 杜のアトリエ黎明開館
- 平成 14 年 4 月 1 日 一茶双樹記念館及び社会教育ギャラリー（杜のアトリエ黎明）が博物館の所管となる
機構改革により管理係と学芸係となる
- 平成 18 年 4 月 1 日 指定管理者制度の導入により、一茶双樹記念館及び杜のアトリエ黎明の管理・運営が指定管理となる（平成 18 年度指定管理者：（株）グリーンダイナミクス）
- 平成 19 年 4 月 1 日 流山市史編集委員会設置要綱施行
- 平成 20 年 3 月 31 日 流山市立博物館協議会の廃止（生涯学習審議会の設置に伴い、協議会の役割を審議会に委ねることとなる）
- 平成 20 年 11 月 17 日 一茶双樹記念館駐車場用地及び緩衝帯用地を購入（334.6 m²）
- 平成 21 年 4 月 1 日 市組織の一部変更により、図書館と博物館が統合され、課名が「図書・博物館」となる
また、文化財保護業務が生涯学習課から博物館へ所管替えとなる
- 平成 23 年 3 月 11 日 東日本大震災発生
3 月 31 日まで全面休館とし、館内点検及び節電対策を行う
- 平成 24 年 12 月 1 日 ESCO 事業（照明・空調工事）実施に伴い、12 月 31 日まで中央図書館・博物館は全館休館
- 平成 25 年 11 月 1 日 中央図書館・博物館全館で耐震補強工事及び外壁改修工事を実施し、平成 26 年まで全館休館
- 平成 28 年 1 月 29 日 博物館開館以来の累計来館者数が 100 万人を達成、記念式典を 2 月 5 日に行う
- 平成 30 年 10 月 24 日 ハロゲン化物消火設備更新工事実施
- 令和 元年 5 月 31 日 中央図書館・博物館エレベーター更新工事
- 令和 2 年 4 月 1 日 市組織の一部変更により、図書館と別課となり、課名が「博物館」となる
- 令和 2 年 4 月 9 日 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、5 月 24 日まで臨時休館
- 令和 2 年 12 月 15 日 中央図書館・博物館受変電設備、発電設備及び動力盤更新工事に伴い、12 月 18 日まで全面休館



流山市立博物館



一茶双樹記念館



杜のアトリエ黎明

■施設概要

1 規模

建築面積	1,131.00 m ²
延床面積	1階 720.00 m ²
	2階 960.00 m ²
	R階 72.00 m ²
合計	1,752.00 m ²
敷地面積	4,826.78 m ²

(図書館敷地を含む)

2 構造

鉄筋コンクリート造り 2階建
(図書館と複合施設)

3 建物設計・監理

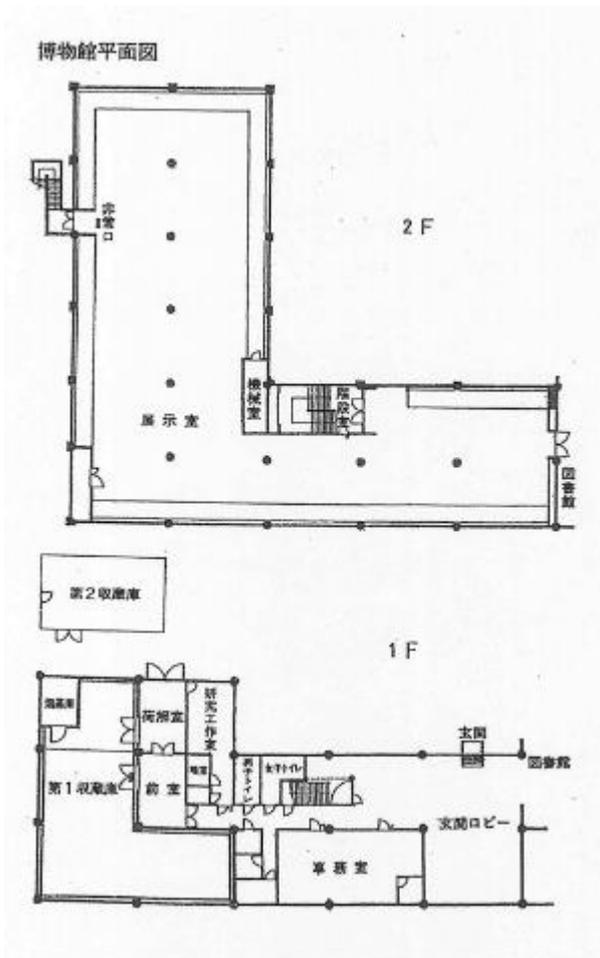
ザイマ・サトー建築設計事務所

4 建築工事清水建設株式会社

着工 昭和52年7月26日

竣工 昭和53年3月20日

5 各室面積一覧



階	室名	延面積
1階	収蔵庫	384.0 m ²
	荷解室	24.0 m ²
	暗室及び印刷室	8.0 m ²
	研究工作室	32.0 m ²
	前室	24.0 m ²
	事務室	75.0 m ²
	整備・機械室	4.6 m ²
	掃除物置及び管理室	11.6 m ²
	男・女トイレ	20.0 m ²
	階段室	12.0 m ²
	廊下	56.8 m ²
	展示コーナー	20.0 m ²
	ホール	48.0 m ²
小計	720.0 m ²	
2階	展示室	916.0 m ²
	第2展示室 (展示室のうち)	(137.0 m ²)
	階段室	32.0 m ²
	ダクトスペース	12.0 m ²
小計	960.0 m ²	
R階	機械室	72.0 m ²
合計		1,752.0 m ²

6 建物総工費 254,613 千円

内訳

本体工事費	178,269,210 円
電気工事費	28,500,000 円
付帯工事費	
給排水工事費	12,606,000 円
冷暖房工事費	28,064,000 円
小計	69,170,000 円
その他	
事務費	6,613,000 円
外構工事費	560,790 円
小計	7,173,790 円
合計	254,613,000 円

7 資金内訳

国庫補助金	32,000,000 円
県費補助金	32,000,000 円
地方債	50,000,000 円
一般財源	140,613,000 円
合計	254,613,000 円

8 展示総事業費 46,250 千円

9 収蔵庫増設費 19,600 千円

10 リニューアル事業費 43,129 千円

■設備概要

1 電気設備

- (1) 受電設備 3相3線 6,600V 50Hz
- (2) 変圧器 屋外用油入自冷式
- (3) 進相コンデンサー 3相 100kVA 2台
- (4) 予備電源(蓄電池) 12V 120Ah

2 空調設備

- (1) 一般系統 冷温水機・空気調和機
- (2) 収蔵庫系統 空冷式空調機・24時間運転
- (3) 展示ケース系統 空冷式空調機・24時間運転

3 放送設備

- (1) 普通用・一般アナウンス
- (2) 非常用

4 昇降設備(収蔵庫～展示室)

- 積載量 300 kg
- かご 1m×1m×1.2m(H)

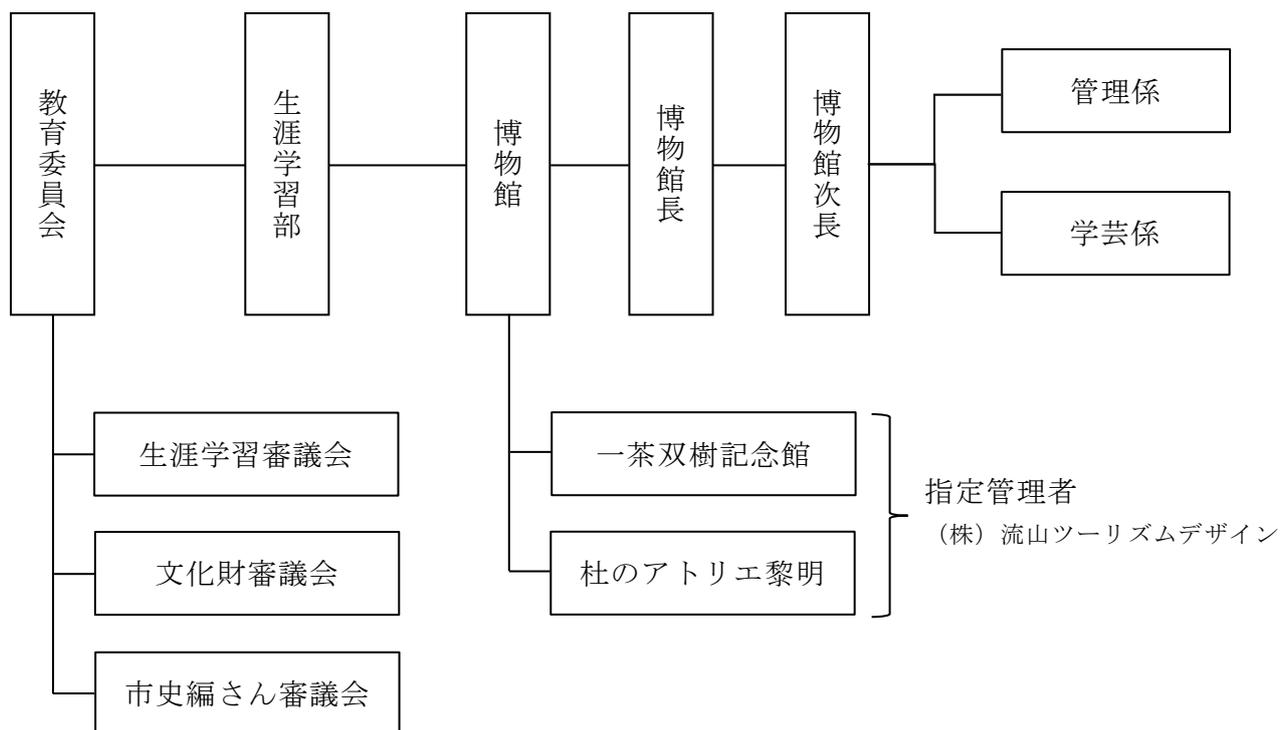
5 防火設備

- (1) ハロン1301 消化設備(収蔵庫)
- (2) 自動火災報知設備
- (3) 屋内消火栓設備

6 防犯設備

- 総合ガードシステム(委託)

■ 令和3年度博物館組織



● 職員

館	長	1名
次	長	1名
管理係	係 長	1名
	主任 主査	1名
	主 査	1名
学芸係	係 長	1名
	主任学芸員	2名
	学 芸 員	4名

● 会計年度任用職員

一般事務（管理係）	1名
資料調査員（学芸係）	3名
資料整理員（学芸係）	3名
企画展監視員（学芸係）	1名

12 関連施設の利用状況

一茶双樹記念館 所在地 流山市流山6丁目670-1
電 話 04-7150-5750

杜のアトリエ黎明 所在地 流山市流山6丁目562-2
電 話 04-7150-5750（一茶双樹記念館事務所）

■ 利用状況

● 一茶双樹記念館

月	一般個人	一般団体	小中個人	小中団体	観覧者合計	施設利用者	入館者合計
4月	647	0	19	0	666	17	683
5月	881	0	38	0	919	21	940
6月	436	0	396	0	832	29	861
7月	373	0	20	0	393	31	424
8月	351	0	29	0	380	9	389
9月	471	0	25	0	496	14	510
10月	868	0	23	0	891	64	955
11月	1457	0	41	0	1498	58	1556
12月	770	0	221	0	991	94	1085
1月	667	0	18	0	685	69	754
2月	1333	0	49	0	1382	12	1394
3月	1390	0	175	0	1565	85	1650
合計	9644	0	1054	0	10698	503	11201

● 杜のアトリエ黎明

月	利用件数					利用日数	観覧者合計	施設利用者	入館者合計
	展示	講座	創作	その他	合計				
4月	2	0	0	0	2	12	494	40	534
5月	2	0	1	0	3	16	625	50	675
6月	2	0	0	0	2	11	290	11	301
7月	0	0	0	0	0	0	189	8	197
8月	1	0	0	0	1	8	256	8	264
9月	0	0	0	0	0	0	321	0	321
10月	1	0	0	0	1	6	516	14	530
11月	3	1	0	0	4	18	851	48	899
12月	2	2	0	0	4	8	538	6	544
1月	2	3	0	0	5	18	538	17	555
2月	2	1	0	0	3	23	999	23	1022
3月	3	2	0	0	5	24	959	32	991
合計	20	9	1	0	30	144	6576	257	6833

■ 指定管理者（株式会社流山ツーリズムデザイン）による関連施設自主事業一覧

● 一茶双樹記念館

事業名	開催日	事業内容	参加者数
呈茶（全8回）	4月11日（日）他	茶道親和会・櫻井あゆみさんを講師に、誰でも楽しめる抹茶の会を行った。提供するお菓子はパッケージされたものを使い、茶道親和会が抹茶を一茶庵でたて、双樹庵でお客様に提供することで感染症拡大防止対策を行った。	217人
茶道講座（全16回）	5月4日（火）他	茶道親和会の協力により茶道の講座を行った。所作等を一から教えてもらう内容で、性別年齢国籍問わず参加可能。受講者に茶道に関しての知見を増やしていただくことを目的とした。	112人
七夕まつり	6月25日（金）～ 7月7日（水）	赤城神社からいただいた笹を一茶双樹記念館の庭園内に飾りつけ、来館者には願い事を書いた短冊を飾っていただいた。	92人
邦楽コンサート	7月3日（土）他	流山市邦楽三曲会の協力により、邦楽のコンサートを行った。お茶とお菓子をつけて参加費500円、定員20名とした。同会・南海佳子さんの箏の演奏と白鳥良章さんの尺八の演奏を合計5曲演奏した。また、プリザーブドフラワー&アーティフィシャルフラワー教室カンパニユラ主宰の三上久美子さんに協力いただき、生花等を飾った。	58人
俳句教室（全9回）	7月14日（水）他	流山俳句協会・北川昭久さんを講師に、初心者向けの俳句の教室を開催した。毎月第二水曜日に定員8名にて行った。参加者には後日、北川さんから俳句の講評をつけた書面を送付し、開催日以外にも俳句に触れることができるようにした。	73人
菊飾り展	11月9日（火）～ 11月23日（火）	キッコーマン菊花会・星野操さんが育てた菊を一茶双樹記念館の敷地内に飾り、来館者に庭園の情景を楽しんでいただいた。	810人
つるし雛づくり講座（全6回）	11月24日（水）他	ちくちくの会・伊藤繁子さんの協力により行った。作成したつるし雛は2月から行われる本町ひなめぐりの際に一茶双樹記念館で飾り、ひなめぐり後に返却した。	9人
新春展示 茂野柰園吉書展	1月4日（火）～ 1月16日（日）	市内在住の書道家・茂野柰園さんの作品展。今回は茂野さんの単独の展示とした。また、新春に相応しい生花や門松等を飾った。	454人
一茶双樹記念館のひな祭り	2月11日（金）～ 3月6日（日）	商工会議所女性会、山田人形店、ちくちくの会等の協力を得て、館全体にひな人形を置いて来館者をもてなした。期間中はティーサービスメニューのおしるこを提供した。また、流山小学校の児童が作成した切り絵行灯も展示した。	1905人

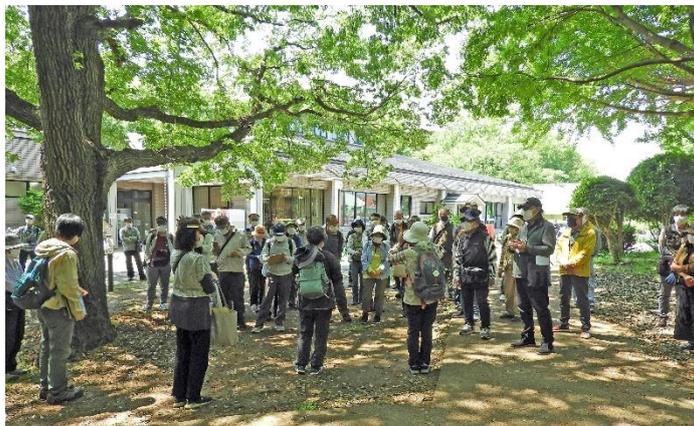
● 杜のアトリエ黎明

事業名	開催日	事業内容	参加者数
新選組まつり	4月3日(土)～ 4月13日(火)	コロナウイルス感染症拡大防止のため近藤勇忌が中止となったため、今年は幕末史研究家・松下英治さんの新選組に関する展示と講演等のみの開催とした。	145人
秋元由美子展	8月22日(日)～ 8月29日(日)	画家・秋元由美子さんの水彩画の展示を行った。また、杜のアトリエ黎明の昔のパンフレットの原画を展示し、以前のアトリエの姿を来館者に見ていただいた。	160人
プリザーブドフラワー講座(全2回)	11月10日(水)他	市内在住のプリザーブドフラワー講師・三上久美子さんを講師に、クリスマスリース、お正月飾りリース作りの講座を行った。	24人
プリザーブドフラワー作品展	11月12日(金)～ 11月21日(日)	市内在住のプリザーブドフラワー講師・三上久美子さんが主宰する教室・カンパニユラの生徒によるプリザーブドフラワーの作品展を行った。	401人
消しゴムはんこ講座	12月4日(土)	市内在住のイラストレーター・三條栄子さんを講師に、消しゴムはんこづくりの講座を行った。	9人
新春展示 飯田信義切り絵展	1月4日(火)～ 1月16日(日)	切り絵行灯で知られる飯田信義さんの切り絵展を行った。流山七福神の切り絵等をメインに展示した。また、飯田さんの実演も行った。	412人
スマホカメラ講座	1月19日(水)他	デジタル写真塾「フォトCAFÉ 流亭写楽」塾長・松尾次郎さんを講師に招き、スマートホンのカメラ講座を行った。	28人
水彩画講座	1月19日(水)他	プロダクトデザイナー・和泉満さんを講師に招き、大人向けの水彩画講座を行った。	22人
杜のアトリエ黎明のひなまつり	2月11日(金)～ 3月6日(日)	ちくちくの会の協力によりひな飾りを展示した。通常の段飾りの他に、寅の置物なども展示した。	1416人

13 流山市立博物館友の会活動状況

今期もコロナ禍の中でしたが、4月29日に友の会総会および総会記念講演会を実施、1年のスタートが切れました。

前期はコロナのために中止になった行事は4件もありましたが、今期は3件に減りました。そして、令和4年3月19日から流山市立博物館との共催で「利根運河通水130周年記念展」を1年遅れで開催することができました。



東深井古墳の森で植物観察会

● 1年間の足跡

- 03. 4.10 熱血の旅行作家 山本鉦太郎展と講演会 来場者 380人、大洞院(柏市)にて(～18日)
- 03. 4.29 友の会総会(1～7号議案承認)参加者 41名、総会記念講演会「コロナ検査システムの開発」(講師:田嶋秀二氏)参加者 47名、流山エルズにて
- 03. 5.28 シンポジウム「におどり」参加者 21名、流山エルズにて
- 03. 6.15 「におどり118号」発刊 特集「私の一冊」
『東葛流山研究第39号 東葛の橋めぐり事典』発刊
- 03. 6.17 講演会「野田の建造物」と見学会「教育史料館」(講師:星野保則氏)参加者 25名
- 03. 9.16 埼玉平和資料館から丸木美術館訪問 ※コロナ禍のため中止
- 03.10. 6 我孫子・柏市内散策「布施街道と東海寺を訪ねる」(講師:越岡禮子)参加者 21名
- 03.10.15 「におどり119号」発刊 「流山のヨカヨカ飴屋踊り」ほか
- 03.10.19 船上から手賀沼の生態を学ぼう+白樺文学館(講師:相原正義)参加者 17名
- 03.11.16 柏市沼南・泉地区歴史散歩(講師:椎名宏雄氏・高野博夫氏)参加者 26名
- 03.11.19 講演「利根川畔 福田村での惨劇はなぜ起こったのか」(講師:辻野弥生)
- 03.12.12 フリーダムホール・おぐらにおける最後の忘年会 参加者 43名
- 04. 1.27 松戸市内散策(講師:田島昌治) ※コロナ禍のため中止
- 04. 2.15 「におどり120号」発刊、特集「子供の頃の思い出遊び」
- 04. 2.19 足袋の町行田市および忍城と埼玉古墳群訪問 ※コロナ禍のため中止
- 04. 3.19 利根運河通水130周年記念展「We Love 利根運河～歴史と自然と友の会の歩み～」
(講演「運河開削前の地形と植物観察会」講師:新保國弘ほか、紙芝居朗読「ムルデルさんの涙～利根運河はこうしてつくられた～」講師:奥田富子)
入館者数 2,936人、講演と自然観察会 41名、紙芝居 3回で 48名、展示説明会 9名、主会場は流山市立博物館(～5月8日)
- 04. 3.25 東深井村北端の原風景を歩く(講師:新保國弘)参加者 26名
- 04. 3.31 友の会拡大役員会 参加者 17名、流山エルズにて
- 04. 3.31 映画『福田村事件』(仮)を応援しよう クラウドファンディング開始前夜祭 ライブ シンポジウム(出演:辻野弥生ほか)

交 通 の ご 案 内

- 交 通：〔電 車〕JR馬橋駅または新松戸駅より流鉄流山線に乗換
流山駅下車 徒歩約7分
つくばエクスプレス流山セントラルパーク駅下車 徒歩約22分
〔バ ス〕京成バス（文化会館入口下車） 東武バス（加二号公園前下車）
〔自動車〕常磐自動車道流山インターより約7分
県道5号松戸野田線流山中央交番前
- 開館時間：午前9時30分～午後5時
- 休 館 日：毎週月曜日（月曜日が国民の祝日の場合はその翌日）
毎月月末の日（月末の日が土・日曜日の場合は除く）
年末年始
その他臨時開館・休館があります。
- 入 館 料：無料
ただし、特別展は有料（大人380円または220円 小人220円または100円）。
団体などの減免制度がありますので、お問い合わせください。



流山市立博物館

年 報 No. 44 令和 3 年度

令和 4 年 11 月 30 日発行

編集・発行 流山市立博物館

千葉県流山市加一丁目 1225 番地の 6

T E L : 04-7159-3434

F A X : 04-7159-9998

メール hakubutsukan@city.nagareyama.chiba.jp